

2025年 第14回 大阪高松教会管区司牧者研修会のお知らせ

2025年2月27日

大阪高松教会管区の司牧者 各位

+主の平和

早春の候、皆様におかれましては、ご健勝にて宣教司牧にお励みのことと思います。さて、2～3年ごとに開催されている「大阪高松教会管区司牧者研修会」が、今年6月9日～11日（2泊3日）の予定で開催される運びとなりました。詳しい開催要項と申し込みの案内は、4月上旬にさせていただく行方予定ですが、次年度のスケジュールの調整をお願いします。

2025年の通常聖年を迎えたわたしたちが、世界シノドスで示された「ともに歩む教会」の姿を具体化していくために、日本の教会の現状を踏まえて、そこに見いだされる「希望」に目を向けながら、「ともに宣教の旅へ」新たなスタートを踏み出すことができるような研修会にして行ければと願っています。司牧者の皆様のご参加をお待ちしております。

司牧者研修準備委員会

【概要】

テーマ：「希望をもってともに宣教の旅へ」

日程：2025年6月9日（月）午後1時 受付開始 ～11日（水）ミサ終了まで（12時30分頃）

参加者：大阪高松教会管区で、宣教司牧に携わっている司祭・助祭・修道者（教区認定者）

研修会場：大阪梅田教会（サクラファミリア）〒531-0072 大阪市北区豊崎3-12-8

宿泊場所：ハートンホテル北梅田（TEL：06-6377-0810 〒531-0072 大阪市北区豊崎3-12-10）

ねらい：①一日目：「ともに歩む教会のために一交わり、参加、そして宣教」をテーマに、3年間（2021年10月～2024年10月）かけて、世界シノドスが開催されました。この世界シノドスに実際に参加された菊地功枢機卿様から、その報告となる基調講演をしていただきます。その後、日本の教会が今後歩むべき方向性を考えるために、グループに分かれて「霊における会話」を用いた分かち合いを行います。

②二日目：「日本の教会の特徴的な現状を見つめる」ために、「多国籍の信徒の司牧状況から見えてきたこと」、「能登半島地震・豪雨災害から見えてきたこと」について2つの講話を聞き、グループに分かれて「霊における会話」を用いた分かち合いを行います。その後、2025通常聖年「希望の巡礼者」に関連して、日本の教会の現状の中にも、希望を見出して歩み始めるために、「希望」についての霊的講話を聞きます。

③三日目：「希望をもって宣教の旅へ」歩み出すことができるよう、分かち合いの発表を聞き、結びに大阪高松教会管区の司教団による講評（まとめ）が行われます。

【参加申し込み】

2025年4月上旬に、詳しいスケジュール、申し込み方法、留意事項などをまとめた案内をさせていただきます。

以上